

神川中閉校記念に集う会

8月12日、神川校区で神川中学校閉校を前に「閉校記念に集う会」が開催されました。当日は町内はもとより県内外から500名近い同窓生が集い昔話に花を咲かせたり、亡き恩師や友人を偲ぶ姿があちこちで見られました。



式典に先立って行われた、皆倉出身の落語家・三遊亭歌之介師匠の公演会では、小中学校時代の思い出などを身振り手振り、時には全身を使って面白おかしく話され、会場は一時間もの間、爆笑の渦に包まれました。

午後3時からの式典は、「鼓工房 粋」の力強い和太鼓演奏で幕を開け、亡師亡友へ黙祷をささげた後、歴代校長の紹介や校歌斉唱を経て、宴に入りました。

余興では、小学校による銭太鼓や中学校の田ノ神踊りなどが披露され、会を盛り上げました。



上 閉校記念に集う会の前日に行われた街頭踊り。青年団や小学校、中学校を中心に手作りのみこしや奇抜な衣装も登場し神川のまちを華やかに盛り上げました。

下 鳥浜婦人会に古くから伝わる伝統芸能、銭太鼓を神川小学校の児童たちが披露しました。過去に踊ったかたも多く、懐かしそうに、また今でも残っている伝統に感慨深げに見入っている方もいらっしゃいました。



上 神川校区に伝わる伝統芸能・田の神踊りは、長い間途絶えていましたが、4年前に復活し今回は神川中学校の生徒が披露しました。今回初めて見た方も多かったのではないのでしょうか。

下 今回振舞われたおにぎりは、神川っ子田んぼで採れた米で、子供たちがこの日のために一から、昔ながらの農法で作った米でとても好評でした。

